JR東日本ニュース



2024年11月22日 東日本旅客鉄道株式会社 八 王 子 支 社

三鷹保線技術センターで「『技セ』フェス〜鉄道の安全と安心のために〜」を開催します!

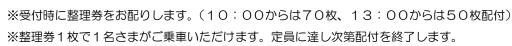
- OJR東日本八王子支社では2024年12月7日(土)に三鷹保線技術センターで「『技セ』フェス〜 鉄道の安全と安心のために〜」を開催します。
- ○地域の皆さまに鉄道の安全を守る「技セ(技術センター)」の仕事について知っていただきたいという 想いから、三鷹保線技術センターをはじめ八王子電力設備技術センター、八王子土木設備技術センター、 三鷹車両センター、三鷹営業統括センター社員がイベントを企画しました。
- OJR 東日本の社員だけでなく(株)JR 中央線コミュニティデザイン、(株)交通建設の社員とともにイベントを盛り上げます。

1 イベント概要

- ■開催日時 2024年12月7日(土) 10:00~15:00
- ■開催場所 三鷹保線技術センター(東小金井駅 徒歩7分)
- ■各イベント紹介

①高所作業車 乗車体験

受付時間 10:00~、13:00~ 計2回



- ・体験費用 お一人さま1回300円 ※乗車体験時にお支払いください。
- ・支払方法 Suica等交通系ICでの決済のみ
- ※ご乗車体験は身長100cm以上の方に限ります。(小学生未満の方は保護者の同伴が必要となります。)
- ※体験時は安全に配慮し、当社指定の保護具等を着用していただきます。

②ATカート展示

安全チョッキやヘルメットを着用して写真撮影ができます。

③軌陸車・軌陸バックホウ展示

軌陸車の運転席に乗車して写真撮影ができます。

協力:(株)交通建設

4)鉄道メンテナンスにまつわる展示

レール、PC マクラギ (コンクリートのマクラギ)、ドローンを展示します。

⑤お仕事紹介

ハ王子電力設備技術センター・ハ王子土木設備技術センター・三鷹保線技術センター・ 三鷹車両センター・(株)交通建設のお仕事を紹介します。



⑥ペーパークラフトワークショップ

E233 系等の電車をご用意しております。

【ペーパークラフト】

ダンボールでんし

⑦車両部品展示

制輪子(ブレーキの部品)やシールドビーム(前照灯)等を展示します。

⑧「ダンボールでんしゃ」&㈱JR 中央線コミュニティデザインこども駅員制服記念撮影

ダンボールでんしゃを肩から下げて、こども駅員制服で写真撮影ができます。

協力:(株) JR 中央線コミュニティデザイン

⑨E233 系モックアップ 記念撮影

運転士になりきって写真撮影ができます。

⑩入鋏体験

入場時にお配りする記念入場券に昔懐かしい改札鋏を使用して入場券を切る体験ができます。

2 駅員さんが育てたホップを使用したクラフトビール「ぽっぽやエール」を販売します

「地域の皆さまと共に、駅で育てたホップでビールを作ろう」と2021年に 武蔵境駅で一番最初の栽培を始めました。現在では、三鷹~国立の各駅、三鷹車両 センターなどでホップを栽培しています。

※商品は十分な量をご用意していますが売り切れの際はご容赦ください。

協力:(株) JR 中央線コミュニティデザイン



【ぽっぽやエール (一例)】

3 注意事項

- 鉄道車両や保線車両の展示はありません。
- 掲載の内容は天候や災害、鉄道の運行状況等により、予告なく変更または中止とする場合があります。
- ・中止となった場合、その際の交通費や宿泊費などは負担できかねますのであらかじめご了承ください。
- 会場にはトイレがありません。あらかじめご了承ください。
- ・駐車場のご用意はございません。ご来場は公共交通機関をご利用ください。
- 写真は全てイメージです。実際とは異なる場合があります。

「技術センター・設備技術センター」紹介

三鷹保線

技術センター



中央線・武蔵野線・南武線を中心に合計7線を保守エリアとしています。各種検査のデータや現場の状況から列車の安全安定輸送を目的とした"線路の維持管理"を行っています。

八王子電力設備 技術センター



中央線・武蔵野線・南武線・横浜線などの電力設備(電車 や駅に電気を送るための設備)の保守管理や改良工事を 行うことで、日々安定して電気を供給できるように努め ています。

八王子土木設備 技術センター



ハ王子支社管内の鉄道土木構造物(橋りょう、トンネル、 土工設備、停車場設備など)の検査・修繕を担っていま す。また、ホームドア・バリアフリー設備新設など多岐に わたる業務を行っています。

車両紹介

軌陸車



材料や器具の運搬に使用します。 道路と線路上のどちらも 走行可能な車両です。

軌陸バックホウ



線路の保守作業を効率的に行うため導入された軌道ショベルの一種です。アタッチメントを変えることで様々な作業が行うことができます。

ATカート



2人もしくは4人乗りで、線路点検や災害時の警備等に使用されます。比較的軽量でトラックでの運搬、2人での持ち運びができるカートです。

高所作業車





高所で作業を行うための車両です。電車に電気を供給する ための架線や電車が通るためのトンネルや橋の点検をす る際に使用します。道路と線路上のどちらも走行可能で す。